

JAXA (独立行政法人 宇宙航空研究開発機構) 数値計算タウンセミナーin 群馬大学

目 的

JAXA (独立行政法人 宇宙航空研究開発機構) 数値計算タウンセミナーin群馬大学は、JAXAの計算科学研究の内容・目的意識を知ってもらうこと、参加者との問題意識の交換のため研究内容紹介を中心とした講演・質疑応答を行うこと、を目的に開催された。かしこまったセミナーではなく、専門分野また学界・産業界を問わず、興味を持った方々の参加を募り、特に航空宇宙分野や数値シミュレーションに関心のある学部学生及び大学院生の方々の聴講・質疑参加を歓迎した。

内 容 と 実 績

実施日時：2012年 7月13日 (金) 13:45～17:30

実施場所：群馬大学工学部桐生キャンパス8号館2階8N21号室
(〒376-8515 群馬県桐生市天神町1-5-1)

JAXA数値計算タウンセミナーin群馬大学は、JAXA研究開発本部と群馬大学大学院工学研究科の共催で、群馬大学科学技術振興会と特定非営利活動法人北関東産官学研究会群馬地区技術交流研究会熱流体分科会の後援(負担金なし)で行われた(無料)。本タウンセミナーの参加者は群馬大学工学部の学生を中心に156名で、タウンセミナー後に行われた懇親会(別途会費)の参加者は約40名であり、大変盛況であった。

JAXA研究開発本部数値解析グループ 松尾裕一 グループ長 から「JAXAってどんなところ?」、JAXA研究開発本部数値解析グループ 計画管理担当 中村孝 氏から「数値計算タウンセミナーの趣旨」、同異分野融合セクション 相曾秀昭 氏から「数値計算法の研究と技術研究開発での位置づけ」、同異分野融合セクション 村上桂一 氏から「プロジェクトを支える基盤数値シミュレーション」、同乱流・燃焼セクション 新城淳史 氏から「噴霧の微粒化・燃焼初期過程の詳細解析および実用シミュレーションへの展望」、群馬大学大学院工学研究科機械システム工学専攻 松浦勉 准教授から「ラプラス実逆変換と再生核理論」と題して講演をいただいた。総じて、多くの学生から活発な質疑応答があり、講演内容に留まらず、研究者としての心構えや気持ちに踏み込んだものも多くあり、終始和やかな雰囲気の中でタウンセミナーが開催された。

最後に、本タウンセミナーを開催するにあたり多くの群馬大学、JAXA研究開発本部の教職員のご協力をいただきました。心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

本タウンセミナーの講演スライド(PDF)や参加者のアンケート結果は次のWebSiteに公開しています (http://www.ene1.me.gunma-u.ac.jp/HART/jaxa_semi.html)。



(報告書作成者 機械システム工学専攻 准教授 船津賢人)